

製品名: JAM3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82946**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	JAM3
別名	JAMC; JAM-2; JAM-3; JAM-C
遺伝子 ID	83700.0
SwissProt ID	Q9BX67
免疫原	大腸菌で発現したヒト JAM3 (AA: 追加 32-241) の精製された組み換え断片。

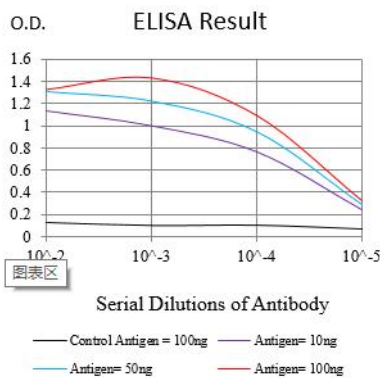
背景

タイトジャンクションは、上皮細胞シートまたは内皮細胞シートにおける細胞間接着の一形態であり、細胞の周囲に連続的なシールを形成し、溶質や水が細胞間空間を自由に通過するのを防ぐ物理的な障壁として機能します。この免疫グロブリンスーパーファミ

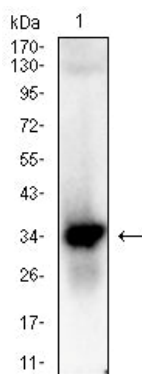
リー遺伝子メンバーによってコードされるタンパク質は、高内皮細胞間のタイトジャンクションに局在します。このファミリーの他のタンパク質とは異なり、このタンパク質は白血球細胞株に接着できず、弱い同型相互作用のみを形成します。コードされるタンパク質は、ジャンクション接着分子タンパク質ファミリーのメンバーであり、このファミリーの他のメンバーの受容体として機能します。この遺伝子のイントロンの変異は、脳の出血性破壊、脳室下石灰化、および先天性白内障と関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。

研究分野

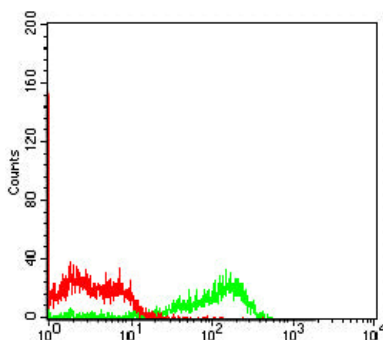
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



SH-SY5Y (1) 細胞溶解物に対する JAM3 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



JAM3 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hek293 細胞のフローサイトメトリー分析。